

2024年 10月13日 横岳

メンバー L児玉 森田 (記録)

「10月3連休、どこの山に登ろうか？ 良い山ありますか？」とお尋ねしたところ、間髪入れずに「杣添尾根からの横岳が良いのでは」と谷内さんが提案してくださいました。駐車場情報もいただき、ありがたいことです！

杣添尾根。恥ずかしながら初めて知りました。横岳に最短で行けるルートであり、かつ人も比較的少ないとのこと。天気も上々。

登山口に一番近い南八ヶ岳林道駐車場は予想以上に車が多かったものの余裕で路駐できました。美濃戸は混み混みでこういうワケにはいかないですね、きっと。

7時スタート。気温は5°Cで肌寒く。沢を横切り林道をひたすら直登します。最初からけっこうな斜度ですが快調に前を行く児玉リーダー。この時期は暑くもなく寒くもなく、シンと冷える秋の空気が心地良く。そしてなにより人が少ないのが良い。

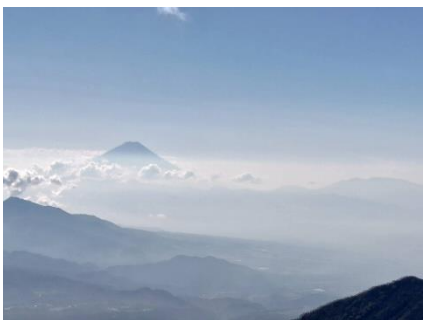
一本道を登り続けて2時間ほど2500メートル過ぎで横岳見晴台テラス着。目の前に赤岳～目指す横岳。南に富士山を拝むことができました！！

眺めが良かったのはここまで。ここからガスが沸き始め、無情にも下山まで晴れることはありませんでした。なんということでしょう。。

★左に赤岳 右は横岳★



★★



三叉峰まで来ると、赤岳～硫黄岳の縦走する人達で賑わいを見せています。今日はスタイリッシュな若者が多い。大学の山岳部と思しきパーティーのザックは100リットルですって！ 声掛けて聞いた。周囲の注目を浴びていました。

ここから奥の院に向けて梯子場あり、岩ありで楽しい！周囲の荒涼とした感じも良い。小同心を登ってきたクライマーの方々もおりました。

横岳は八ヶ岳の中で一番恰好いいと思っていますが、登ってみてやはりそう思いました。



予定通り 10:30 横岳（奥の院）登頂。ガスガスで山頂虚無。。硫黄岳へ続く鎖場に行く人を羨ましく眺めながら下山。ノンストップで下っていきました。

リーダーの絶妙なペース配分で予定より早く下山。登3時間30分。下3時間。

杣添尾根。静けさが印象的で、とても気持ちの良い登山道でした。名前も好きです。

【コースタイム】 晴れ（2550m過ぎからずっとうす曇り）

7:00 南八ヶ岳登山口発 9:00 横岳見晴台テラス 10:00 三叉峰 10:15 無名峰

10:30 横岳山頂 11:00 下山 12:00 横岳見晴台テラス 13:30 南八ヶ岳登山口着